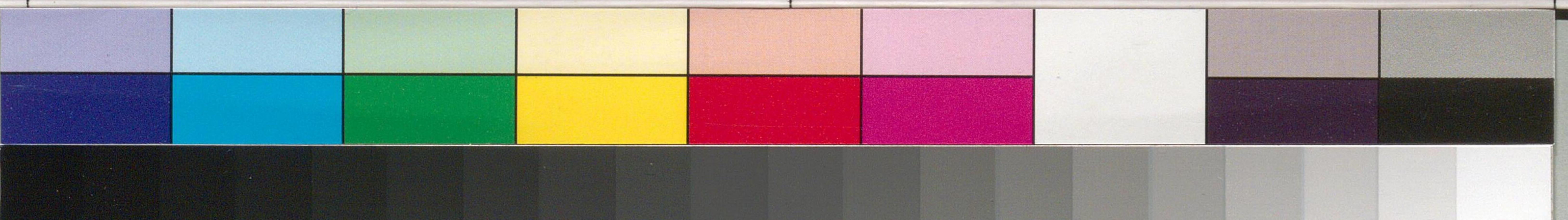
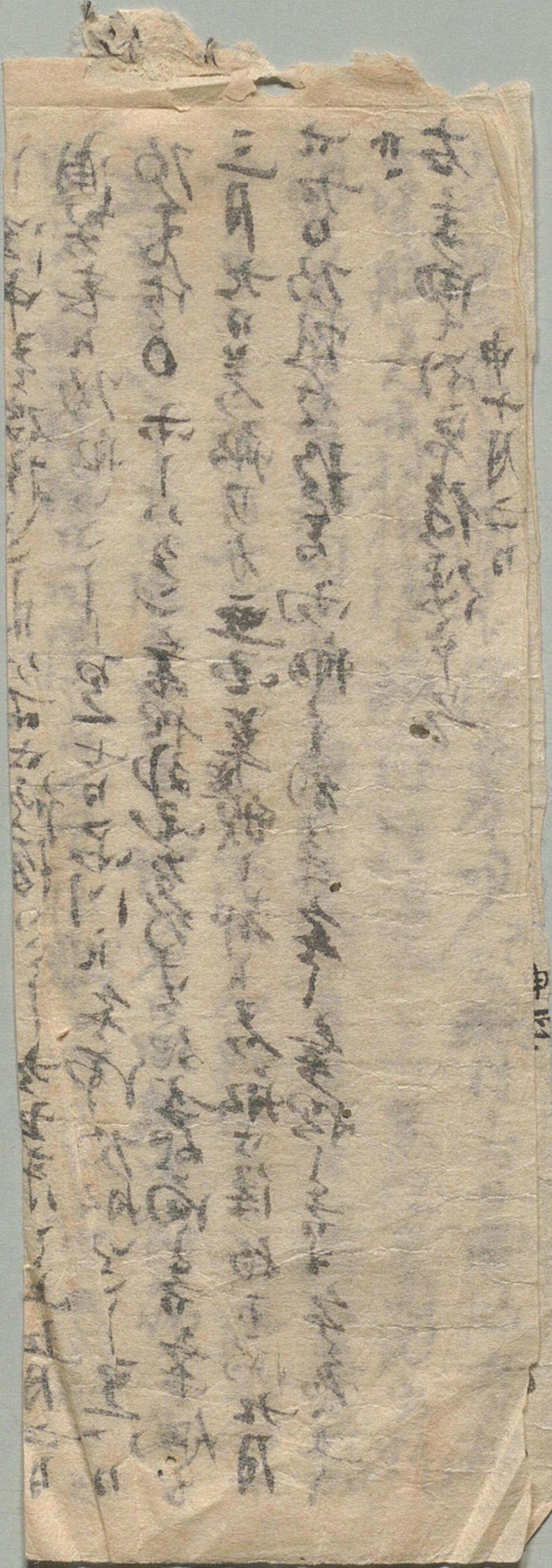


29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62

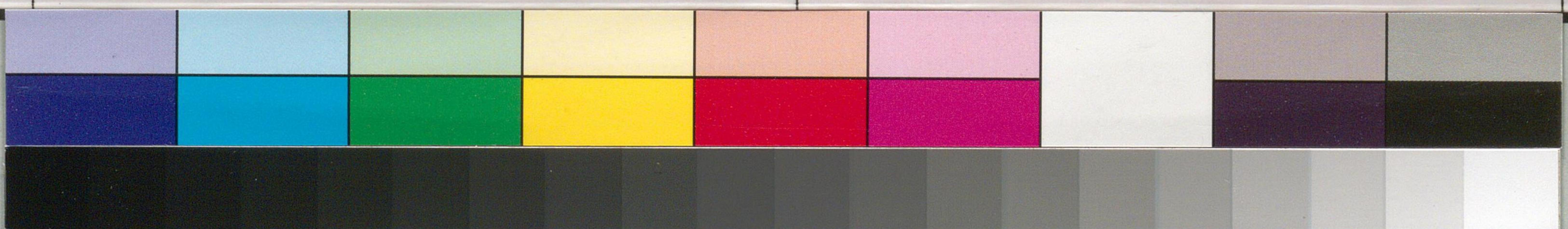


国立国会図書館 赤松則良関係文書 20-2

さあ南面を仕合せりとて西面が本狀をも  
表とナリはうニシテ御事お期す所までも  
あうから我と便れり在城城門より車若方ま  
でん限ある様也御事多事高の所ハサ  
あ事多事止口屋方吉一便れもあ替處  
あ朝方まちり我と便れり在方吉一便れもあ替處  
美名居れまつて丁度其年も左半更に左半  
ノミサム空ニヨリ左半一通内迫全  
アセカモ伸ノキもニヨリ右側附之テリ左半  
ノミサム空ニヨリ左半一通内迫全  
内事多事はもソシテ右側方吉半身也  
手も左半もソシテ右側方吉半身也  
右半也トナシ左半也トナシ左半也  
方吉半身也トナシ左半也トナシ左半也



29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62



国立国会図書館 赤松則良関係文書 20-2

ちニ度を及さる間先の事あリノ  
一月十日咸陽丸船  
岸船支力本船係り却く運使の者第  
浦男妻立着船同十九日南院出帆二月七日八時以重年加  
少カリアルニヤシテサシラニシスヨ澤ふる船仕五日程涉高市中  
連歩多リテ足不隨意落葉地テ登り船中一日病入タキ  
坐ふる南青羽リ同陸にテ七重柱難トヨトマシテ古船を廻  
一洋中主破れシトケ本立候復シテ方舟未上五月首  
浦男妻立船シテ至七月而川上矣而乃船一里一  
泊毛佐ロホーリタン嘉化御事引ヨリ始末破面未著  
三月九日美船アリ方正玉革領御トモ船は保約万圓九月  
廿六日乃帆立松島南船と利事奉事多忙す年為辛  
リ右主事立船修復申

申十月三日

29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62

